

中小規模事務所では 省エネルギーに対して特有のニーズや特徴がある

顧客ニーズの存在



快適性
を損ねることなく
省エネルギーを図りたい

現場（店舗）での
運用負担なく
省エネルギーを図りたい

高額な設備投資
をせずに
省エネルギーを図りたい

⇒ 現場での運用改善や既存のシステムでは解決困難

サービスコンセプト

お客さまの

事業環境に配慮

- 快適性を損なうことなく kWh を削減
- 現場（店舗）での手間いらず

サービス導入条件を少なく

- 制御対象を空調機器に特化
- 安価な提供価格
- 既設の空調機に設置可能

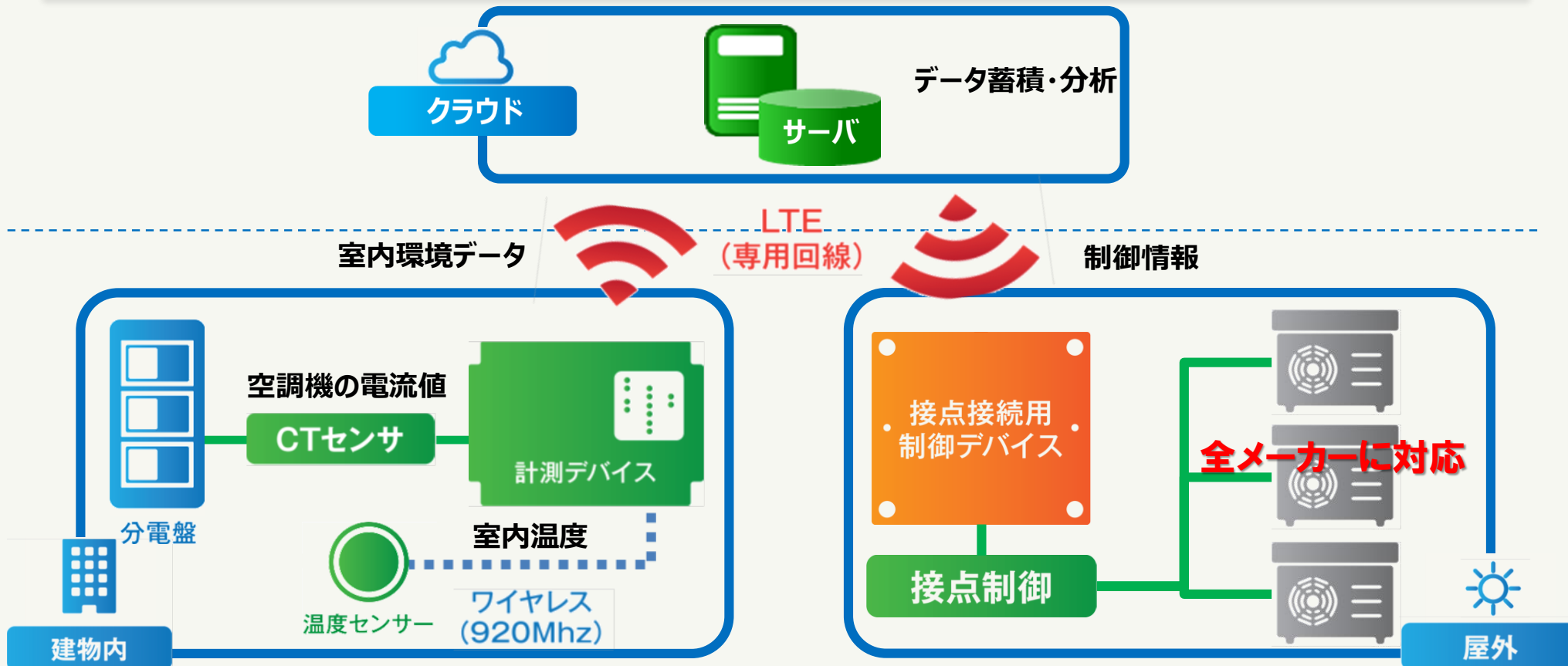
継続的にお客さまの

省エネをフォロー

- 小売電気事業者としての顧客接点を通じて、削減結果の報告、運用改善の提案を実施



IoTを用いた空調機のネットワーク化



IoTデバイスを活用し、24時間365日室内環境を監視
ネットワーク化された空調機を遠隔から自動制御

システムの機能的な特徴①

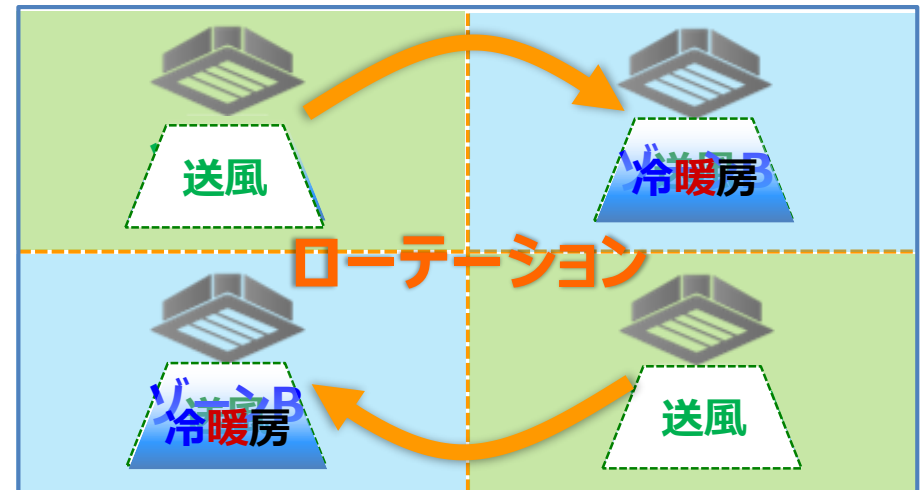
1 2つの制御方式により空調機を最適な状態で運転させ電力量を削減

能力制御

運転中の空調室外機の能力を50%、70%といった能力値で制御することでCOPの高い領域で室外機が運転し、電力使用量の削減を実現

ローテーション制御

- 店舗内をいくつかのエリアにゾーニング
- エリア毎に送風運転と100%または能力制御された冷暖房運転を順次ローテーションすることにより、電力使用量の削減を実現



2つの制御方式の組合せや能力制御の値をコントロールすることにより
施設ごとに最適化された空調制御を実現

システムの機能的な特徴②

2

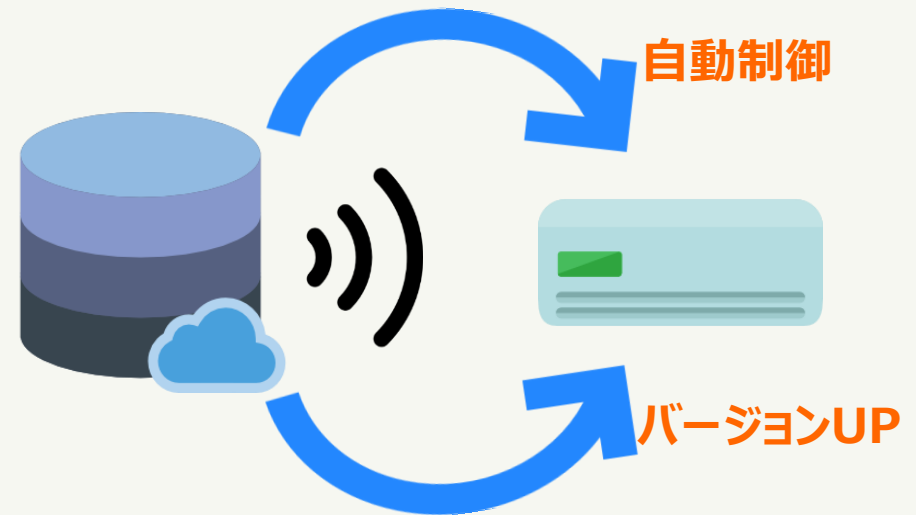
室内に設置した温度センサーで室温の監視を行い
室内環境の快適性を維持



室温があらかじめ設定した温度を超えると自動的に制御が解除

3

クラウド経由で空調機を
自動制御するため
人手による操作は不要



空調機の自動制御だけでなく
デバイスのバージョンアップや蓄積された
ビッグデータを用いたスパイラル
改善により“成長するサービス”を実現